

## 第3課 補足練習の解説

### 1

幹母音が交替する動詞をさらに覚えるための練習でした。

- ・(3) 幹母音がウムラウトする場合、たいていもとの母音は a で、a 以外の母音がウムラウトするのは、この stoßen と (教科書にも出てきた) laufen くらい。saufen 「がぶ飲みする」と saugen 「吸い込む」はもともとウムラウトする動詞だったが、近頃は通常の変化に移行しつつある模様 (saufen – du säufst/saufst, er säuft/sauft)。
- ・(6) ちなみに同音異義の wachsen 「ワックスをかける」は通常の人称変化。

### ステップアップ③ 幹母音が交替する動詞における口調上の e の扱い

通常の人称変化の場合、語幹が t や d で終わる動詞は、口調上の理由から e を入れて発音するが (arbeiten – du arbeitest, er arbeitet, ihr arbeitet; finden – du findest, er findet, ihr findet)、幹母音が交替する動詞の場合 (ウムラウトのものも、e → i/ie のものも)、実際交替の起こる 2 人称・単数 (du) と 3 人称・単数 (er/sie/es) で e を入れない。他方、交替の起こらない 2 人称・複数 (ihr) では通常どおり e を挿入する：

(例) halten – du hältst, er hält, ihr haltet

laden – du lädst, er lädt, ihr ladet

treten – du trittst, er tritt, ihr tretet

### 2

前置詞の格支配を確認する練習でした。

- ・(6) gegenüber は名詞の前ではなく、後ろに置かれることもある。これはその例。Lehrern は複数・3 格形なので、正解は den であり、dem はあり得ない。
- ・(10) ちなみに「賛成している」なら für den Plan となる。
- ・(11) um die Ecke は「角を曲がって」ということ。
- ・(12) drohen は「 $\square^3$ を脅す」(目的語の格に注意!) という意味のほか、「 $\square^3$ に $\square$ ・ $\square^1$ の恐れがある」という意味でも用いられる。

### 3

弱変化名詞の格変化を確認する練習でした。

- ・(1) helfen は「人を助ける、手伝う」という意味だが、目的語を 3 格で取ることに注意。Er hilft den Studenten nicht という答えは、表現自体あやまりではないが、den Studenten が複数・3 格ということになるので、題意に合わない。
- ・(3) der ewige Wunsch の ewige は辞書には ewig で載っている。-e の訳は第 9 課で学習。